



読字英原田 親

No. 595

2010/1/25

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒113-0045 東京都文京区  
西新1-1-1 第2号ビル3階

日中友好協会  
岡山支部  
〒700-8236  
岡山市東区3-8-30 511  
TEL:0861272-3010  
郵便番号11所  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8011  
倉敷市連島中央1-8-1  
(宮地方)  
TEL/FAX:0860446-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rizhong.web.infoseek.co.jp>  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp



## 中国はどこへ向かうか②

栗本 泰治

(これは、2009年11月15日の日中友好協会倉敷支部の「第一回中国問題文化講座」での講演「中国はどこへ向かうか」の原稿を修正したものです、数回に分けて掲載いたします。)

### 私と中国

内山さんは、1885年に岡山県で生まれ、27才のときに中国へ渡り、その後上海に内山書店を開いて、日中の幅広い文化人と交流のあった方です。

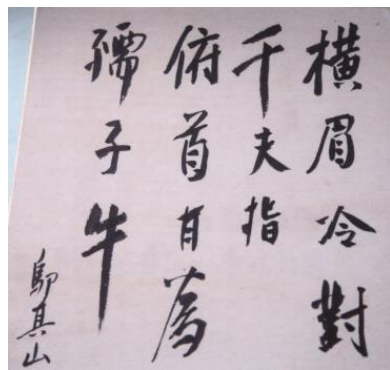
戦後は日中国交回復のために奔走し、日中友好協会の初代理事長として友好運動の先頭に立った人です。先ほどの郭沫若さんの来岡のお世話もされた方です。

その講演会には、百五十人ほどの人が集まりました。内山さんは72歳の高齢にもかかわらず、元気で壇上に立たれ、漫談調で日中友好の必要を説かれ、聴衆に多大の感銘をあたえられました。そのときのお話は次のような内容でした。

てしまう。一刻も早く中国と講和条約を結ばねばならない」

その晩、南春日町にあった佐藤先生の一泊されました。私なども佐藤先生の家が集まっていた内山さんを囲んで懇談しました。

内山さんはまことにざつぱらんな方で、私のような若者にも話しかけられました。協同病院のこともたいへん興味を持たれ、私が協同病院は、地域の医療に恵まれない人びとが力を合わせてつくった病院です」と説明すると、うんうんとうなずいて聴かれ、中国も名もない民衆が立ちあがって、民族の独立



をかちとり、自分たちで国をつくったのです」と言われました。そして、現在玉島協同病院の食堂にかかっている「共歎共苦」という扁額の字を書いてくださいました。大衆とともに苦勞し、ともに喜ぶという意味です。

私がいま手もとに持っている横眉冷對千夫指 俯首甘為孺子牛」と書いた色紙も、その晩内山さんが書いてくれたものです。これは、魯迅という中国の著名な文学者の詩です。上海の魯迅記念館の入り口にもこの詩が書いてあります。これは、多くのものが私を非難しているが、私はじっと我慢している。どのように言われても、私は子どもに引かれる牛のように、中国人民のために尽くしてゆくだけだ」という意味だと聞きました。

佐藤先生も中国から帰って、この詩は、民主医療機関に働く者や、平和・革新を願うものの精神的基盤として大切にしなければいけない、と書き残しておられます。

つづく

## 第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演 ⑩

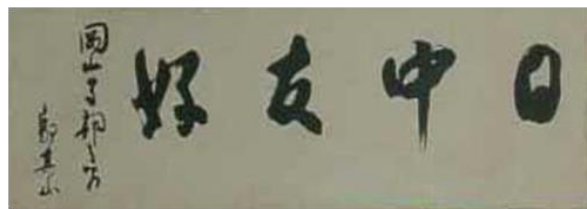
第80回文化講座(09・5・16)での石子順さんのお話を掲載しています。

私はこの文化大革命というものが起こったときには、中国映画の字幕翻訳をやっていました。当時、日中友好協会に毎年5本ぐらいの中国映画が入ってきて、それを字幕翻訳していました。他にも色んなところに中国映画が寄贈されているものから、年間10本近くは新作の中国映画が入ってきていました。それを映画館では上映できませんから、映画館は中国映画を上映しないです。

ホール上映とか、日中友好協会がいろんな団体に呼びかけて上映運動をやって、どこのホールでもいつでも超満員になるんです。

当時岡山でもそういう映画が上映されて、一杯お客が来ただけではないかと思えます。

映画の字幕の仕事もずいぶんあったんですが、結局1966年にそれが終って、中国が映画を作らなくなったし、また、日本



### 日中友好協会岡山支部の活動

日中友好協会岡山支部では下記のような活動をしています。

- 日中不再戦の平和活動
- 太極拳
- 中国料理教室
- 中国語講座
- 中国帰国者のための日本語教室の支援 など

に中国映画がなくなると字幕翻訳の仕事も終ってしまった。そういう意味では、私もあるいは中国の文化大革命の被害者の一人だったのではないかと思っています。あの時文学者の中でもほんとは一握りの人しか残らなくて、ほとんどの人が「毛沢東万歳」と言っていました。中国では一応この文化大革命というのは、色んな形で精算はされたんです。しかし日本においては大学の先生なども先頭切つてやつて威勢のいい人も随分いて、そういう方々は文化大革命が終つても、自分が先頭に立って色んなことを言つて宣伝したということ、一切一言も語らず、という人が一杯いました。私もあの時は随分迷いましたね。中国研究所(甲国年鑑)などを出している研究団体)の所長の平野さんは、毛沢東万歳と言わなかったために、所員たちから追い出されてしまうというひどいことも起こりました。その時は、毛沢東という人は革命をやつたすごい人だとは思っていたんですが、なんでこういうことをやるのかということ、中国という国はこれからどうということになるのかわからないということを痛感しながら絶望もしました。でも、10年間というのは大変きつかったです。

つづく



# 小林軍治のフランス滞在記

今号は、八月九日(土)に南フランスの地中海沿岸から、リヨン6区にある、娘のマンションに帰ってから一週間の生活について報告します。

婿のミカエル君は仕事で家に居なかったので私達夫婦と娘、孫の心(COCOLO)の四人で公園の散歩、リヨ市内の買い物とのんびり過ごしました。

## 市民の憩いの場・・・

### 大公園

マンションから歩いて1分位のところに、Parc de la Tête d'Or という大公園があります。私の足で歩いて一周するのに約一時間、かかるほどの広さです。入園料は無料で、中には、ボート遊びの出来る大きな池、ジョギングコース、自転車・スケート道、植物園、動物園、人形劇場、メリーゴーランド、遊園地などなど、なんでもありました。



フランスの公園

私が散歩したのは、ジョギングコースです。このコースは、朝・昼・夕方などの時間帯も個人やグループで、それぞれのペースで走っている人を見かけました。

婿のミカエル君もジョギングが大好きで、時々走っていました。また、生い茂った木々の間から時折り、リスが顔を出し愛嬌をふりまく。木陰や花壇のベンチでは、居眠りをする人、寝そべて音楽を聴く人、読書をする人、太極拳を楽しむ人、ぼーと何も考えずに過ごす人など、老若男女が、自分に適した過ごし方のできる、すばらしい公園です。

フランスでは、こうした公園で過ごし方もバカンスの一つであるように感じました。私は、老後をこんな公園で、散歩したり、ベンチに腰をかけて読書三昧の生活が出来たら最高であると思いました。



メリーゴーランドにのって手を振る心

## メリーゴーランド 大好きな心

心は、この公園を散歩しながら鳩を追いかけたり、遊園地の砂場やすべり台、メリーゴーランドで遊ぶのが好きです。ほとんど毎日といつていい位、足を運びました。とくに、一八九五年に作られた古い歴史のあるメリーゴーランドに乗るのが一番の楽しみです。家で機嫌が悪いときに、心メリーゴーランドに行こうと言うと、メリーゴーランド、メリーゴーランド」とはしゃぎ機嫌がなおります。

この公園の遊び場は、ヨーロッパ、アフリカ、中東など各国の子ども達が、親達に見守られながら、一緒に遊んでいます。ここでは、人種、民族による差別はない。国際社会もかくありたいものです。

心達が大人になった時には、実現してほしい。

## 座ってレジを打つ店員



座ってレジを打つ店員

リヨンをはじめ、フランス各地のスーパーに入って買い物をするようになった時に、何か日本とは違うなと感じました。それは、よく店内を見回すと、レジ係りの店員が全員座って仕事をしていることだと気付きました。

日本では、レジ係りの店員は立ったままで、忙しそうに品物を手に取って計算し、お客に金額をつけ、ポイントカードをお持ちですかとたずねたり、袋を渡したりと、気ぜわしく対応するのが一般的です。

フランスでは、レジ係りは、金額を計算するだけで、後は、客がそれを見て支払い、その場で自分の袋に入れて持ちかえるのが普通です。私は、少しサービスが悪いと感じましたが、娘に言わせるとこれが一般的であるとのことでした。日本とフランスの接客態度のちがいを見ました。

## 編集後記

ハイチの大地震で多くの人々が亡くなったという連日の報道に心が痛みます。1日も早い救助活動と支援が求められているところです。そんな中アメリカが治安維持のために1万人の米軍を送ったとのこと。

人命救助や治安維持は大事なことです。ベネズエラのチャベス大統領が心配するようにアメリカが占領支配するようなことにならないことを願わずにはいられないことを。沖縄の普天間をはじめとした米軍基地のことを思うと気になるところです。

ケサ

### 麦積山・龍門石窟を訪ねる旅

西安・天水・洛陽・上海6日

1966年東部大躍進は麦積山石窟の群像を撮影した。64年後のいま、龍門石窟と対峙したい。洛陽、西安の博物館も、中国の歴史と文化を学びたい。

日程 2010年4月15日(木)～20日(火) 費用 159,000円(6名以上)

日	各地	朝食	昼食	夕食	宿泊	その他
1	各地	朝食	朝食	朝食	各地	各地へ送迎(上海・天津)
2	西安	朝食	朝食	朝食	西安	西安へ送迎(上海・天津)
3	天水	朝食	朝食	朝食	天水	天水へ送迎(上海・天津)
4	西安	朝食	朝食	朝食	西安	西安へ送迎(上海・天津)
5	洛陽	朝食	朝食	朝食	洛陽	洛陽へ送迎(上海・天津)
6	上海	朝食	朝食	朝食	上海	上海へ送迎(上海・天津)

企画：中国に石窟を訪ねる会  
事務局：岡山県下津部町 1-53 号  
JUI 観光岡山事業所受付  
TEL:086-214-6366 FAX:214-6377

## 小悪魔 心

買い物中の心は、ベビーカールの付いている買い物カゴに乗って店内を回ります。途中で降ろせとグズリ、降ろすとアチコチ走り回り、品物に触ったりするので、叱ると大声で泣きだす。この時ばかりは、いつも天使のように可愛い心、が「小悪魔」に変身したようです。大変です。好きな物を買ってやり、スーパーに備えてある乗り物に乗せると、機嫌がよくなります。子供は現金なものです。



ご機嫌な心

次回の新聞発送作業は2月1日(月)午後1時半～民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

稲葉 吹林 和 榎  
小竹 内 垣  
竹 内 三 山